

広報かのや

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

2019 5

KANOYA

No.320

それぞれの花が
明日への希望をつくる。

特集

平成のキオク。そして未来へ

新時代。僕らの魂が鳴り響く！



CONTENTS / 目次

広報かのや No.320 May 2019

- 04 特集
「平成のキオク。そして未来へ」
- 10 第2次鹿屋市総合計画を策定しました
- 12 温故写新/カノヤタイムトラベル
- 13 夢のかけはし「大久保将礼さん」
- 14 みんなの Hot News
- 16 特定健診が始まります！
- 18 知って役立つ情報掲示板
- 22 すこやか直幸便/
休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 23 スゴいぞ！○高/おしごとの時間
- 24 市民のひろば
- 25 みんなのフォトネタ
- 26 カノスポ
- 28 プレゼント・映画情報



かのや和太鼓集団 魂 保存会

ドドド、ドンドン！体中に響く和太鼓の大きな音。迫力ある演奏を披露する「かのや和太鼓集団 魂 保存会」は、和太鼓の魅力を広めるため、市内・大隅地域の祭りやイベント、福祉施設、お祝いの席などで、年間約40～50回の演奏活動を行っています。「魂」は、鹿屋農業高校の旧・和太鼓同好会のOBらが、地域貢献と青少年育成、伝統芸能の継承のために結成したグループ。今では社会人と高校生と一緒に太鼓を叩き、練習に汗を流しています。代表の園屋祥大さんは「メンバーの気持ちと音がひとつになった時の達成感が、和太鼓の魅力。1人でも多くの方に和太鼓の演奏を聴いてもらえるよう活動していきたいです」と熱く語りました。



祭りなどで披露される「魂」の和太鼓は、多くの市民の心を打つ。メンバーも随時募集中！

今月のカバー



バラで彩る「令和」

いよいよ5月1日(水・祝)から、元号が「令和」となります。表紙は、市花・バラの花びらで「令和」をかたどったもの。かのやばら園では、4月27日(土)から6月2日(日)まで、「かのやばら祭り2019春」が開催されます。今年のテーマは「新たな時代の幕開け」。満開を迎えるばら園で、新時代を感じてみませんか。



平成3年
(1991年)

鹿屋市役所が国鉄鹿屋駅跡に移転

旧鹿屋市の市制施行50周年記念事業として、旧国鉄鹿屋駅跡に建設された新庁舎。5月7日に移転・開庁し、同28日には記念式典と落成式が催されました。



平成7年
(1995年)

輝北天球館が
オープン

輝北天球館は、旧輝北町が環境庁(当時)の星空継続観察で4季連続日本一となったことを記念し建設されました。鹿児島出身の建築家・高崎正治氏が設計したことでも知られています。

昭和天皇の崩御により、始まった「平成」。平成初期には、現在も市民や観光客などが訪れ利用する施設などが多く作られました。

平成元年〜10年



平成元年
(1989年)

平成が始まる

昭和64年1月7日、昭和天皇が崩御。翌1月8日から年号が「平成」と改元されました。写真は、半旗が掲げられた吾平町商店街の様子。



平成5年
(1993年)

戦後最大級の
台風13号が襲来

平成5年9月3日、中心気圧930hPa、最大風速秒速50mという記録的な勢力の台風13号が薩摩半島に上陸。市内でも多くの水害が発生しました。



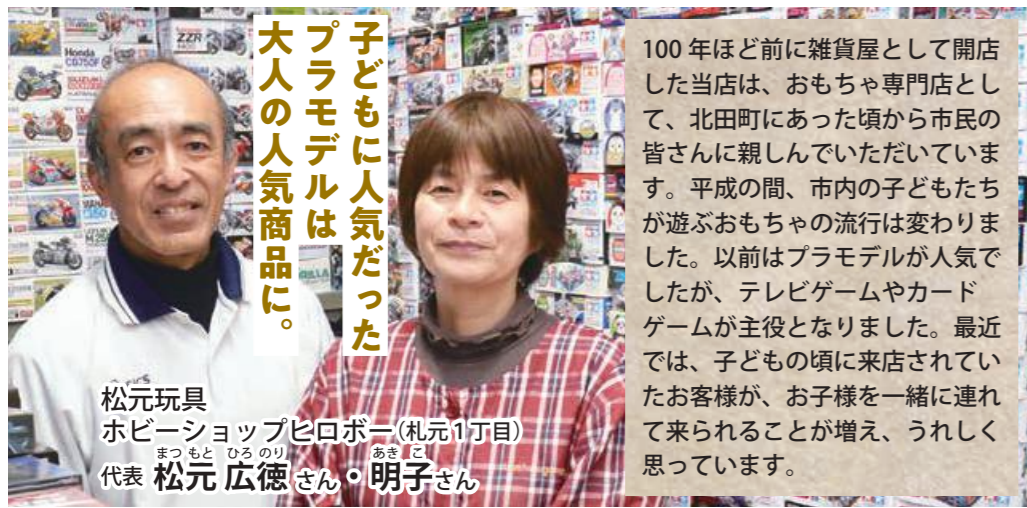
広報
かのや

平成のキオク。そして未来へ

4月1日、今上天皇が退位されることに伴い、5月1日からの新しい元号が「令和」となることが、発表されました。日本や世界で、様々な出来事や自然災害などが起こった「平成」。全国的に「平成の大合併」が進む中、平成18年1月に新「鹿屋市」が誕生するなど、私たちの暮らしす街でもたくさん出来事がありました。今回の特集では、鹿屋市(旧1市3町時代を含む)での主な出来事を振り返ります。

右上の写真は、平成元年2月に発行された、旧鹿屋市の「広報かのや」。「この子供たちが、大人になる21世紀も平和で豊かな時代であることを願わずにはおりません」とも書かれています。「令和」の時代も、平和と子どもたちの笑顔が続きますように。

- 長野五輪郵便番号7桁にタイタニック
- 山一証券破綻消費税が5%にダイアナ元妃事故死
- アトランタ五輪たまごっち発売「メークドラマ」
- 阪神・淡路大震災地下鉄サリン事件Windows95発売
- イチロー初の200安打若貴ブーム最盛期関西国際空港が開港
- Jリーグ発足平成の米騒動8.6豪雨
- 就職氷河期突入新党ブーム「きんさん・ぎんさん」
- 雲仙普賢岳噴火湾岸戦争ソビエト連邦崩壊
- バブル崩壊日本人初の宇宙飛行センター試験開始
- ベルリンの壁崩壊消費税導入(3%)リクルート事件
- 平成10年(1998年)
 - 12 「湯遊ランドあいら」・「つわぶき」完成
 - 4 輝北町でオフトーク通信サービス開始
- 平成9年(1997年)
 - 11 大始良出張所新庁舎落成
 - 10 吾平町制50周年記念式典
- 平成8年(1996年)
 - 7 「アクアゾーンくしら」オープン
 - 6 鹿屋分水路に通路
- 平成7年(1995年)
 - 12 輝北町制施行40周年記念式典
 - 11 「曾田坂トンネル」開通
 - 10 国勢調査(人口105,059人)
 - 8 「輝北天球館」オープン
 - 4 鹿屋串良水道企業が業務開始
- 平成6年(1994年)
 - 9 大隅地方拠点都市地域に指定
 - 7 「県立大隅広域公園」一部オープン
 - 7 清子内親王殿下(紀宮様)が来鹿
 - 5 鹿屋市長に山下榮氏が就任
 - 4 「鹿屋市保健相談センター」開設
 - 4 「アジア・太平洋農村研修センター」オープン
 - 4 「西原地区学習センター」開設
 - 4 鹿屋市長に浅井隼人氏が就任
 - 6 「鹿屋市観光物産総合センター」完成
 - 7 「鹿屋航空基地史料館」完成
 - 9 戦後最大級の台風13号が襲来。各地に被害
- 平成5年(1993年)
 - 4 霧島ヶ丘公園内に「かのやバラ園」開園(1ha・500種・6,300株)
 - 4 「田崎地区学習センター」開設
 - 6 鹿屋市長に浅井隼人氏が就任
 - 6 「鹿屋市観光物産総合センター」完成
 - 7 「鹿屋航空基地史料館」完成
 - 9 戦後最大級の台風13号が襲来。各地に被害
- 平成4年(1992年)
 - 3 旧国鉄大隅線跡に「フィットネスパス」開通
 - 3 鹿屋ハイパスが全線開通
 - 4 輝北町長に有留忠男氏が就任
 - 9 学校週5日制の導入
- 平成3年(1991年)
 - 10 「第45回県民体育大会(肝属県体)」開催
 - 9 「第1回九州地区生涯学習フェスティバル」開催
 - 5 吾平町長に野尻辰雄氏が就任
 - 3 神野中学校が閉校(吾平中学校に統合)
 - 3 鳴之尾牧場で映画「おいしい結婚」の撮影
 - 5 鹿屋市制50周年記念式典・新庁舎落成式
 - 3 吾平町長に野尻辰雄氏が就任
- 平成2年(1990年)
 - 10 国勢調査(人口103,761人)
 - 9 台風20号が襲来。各地に被害
 - 4 「鹿屋市清掃センター」稼働
 - 3 「市成地区公民館」完成
 - 1 鹿屋ハイパスの一部供用開始(笠之原郷之原)
- 平成元年(1989年)
 - 11 鹿屋市新庁舎の建設着工
 - 8 串良町長に中島孝氏が就任
 - 2 鹿屋市長に中島孝氏が就任
 - 1 昭和天皇が崩御。「平成」が始まる。



子どもに人気だった
プラモデルは
大人の人気商品に。

松元玩具
ホビーショップヒロポー(札元1丁目)
代表 松元 広徳さん・明子さん

100年ほど前に雑貨屋として開店した当店は、おもちゃ専門店として、北田町にあった頃から市民の皆さんに親しんでいただいています。平成の間、市内の子どもたちが遊ぶおもちゃの流行は変わりました。以前はプラモデルが人気でしたが、テレビゲームやカードゲームが主役となりました。最近では、子どもの頃に来店されていたお客様が、お子様と一緒に連れて来られることが増え、うれしく思っています。



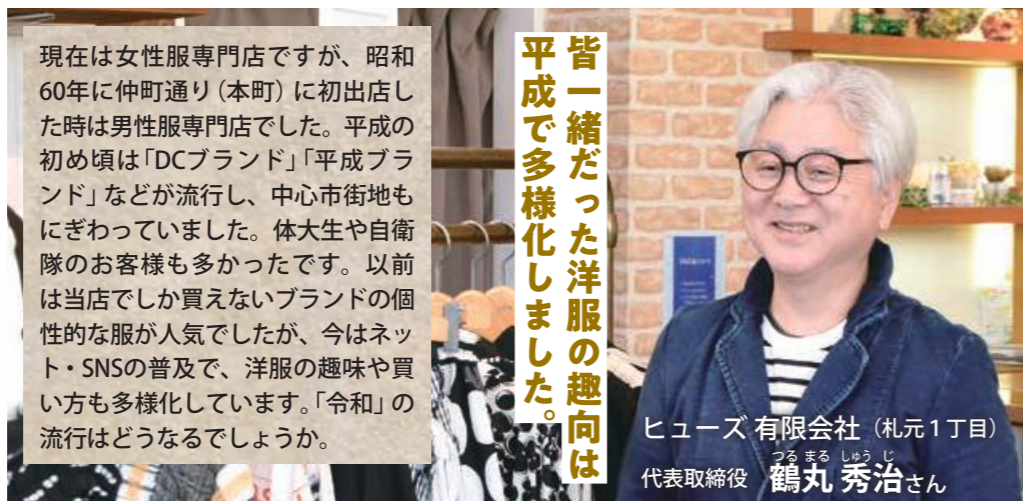
「節句人形は以前より小さいものが好まれるようになった」と話す松元さん。平成に流行したゲームの数々を、懐かしそうに見せてくれました。

まちを彩った平成の流行

市内で専門家を営む方に聞きました。



「昔も今も鹿屋にはおしゃれな人が多いと感じる」と話す鶴丸さん。写真左は本町時代の店舗。時代の流行に合わせ、お店も変化を続けました。



ヒューズ 有限会社(札元1丁目)
代表取締役 鶴丸 秀治さん

現在は女性服専門店ですが、昭和60年に仲町通り(本町)に初出店した時は男性服専門店でした。平成の初め頃は「DCブランド」「平成ブランド」などが流行し、中心市街地にもぎわっていました。体大生や自衛隊のお客様も多かったです。以前は当店では買えないブランドの個性的な服が人気でしたが、今はネット・SNSの普及で、洋服の趣味や買い方も多様化しています。「令和」の流行はどうなるでしょうか。

皆一緒だった洋服の趣向は
平成で多様化しました。

旧1市3町の広報誌(最終号)



旧1市3町で発行されていた広報誌も統合されました。

新市広報誌第1号



平成18年(2006年)

かのやばら園が
グランドオープン



霧島ヶ丘公園の「かのやばら園」が、約3倍の面積となり、日本最大級を誇るばら園としてグランドオープン。県内随一の観光地として、今もなお多くの観光客が訪れています。

平成18年(2006年)



1市3町が合併し
新「鹿屋市」誕生!

平成18年1月1日、鹿屋市・輝北町・串良町・吾平町が合併し、新「鹿屋市」が誕生しました。1月4日に市役所で行われた開庁式には多くの人が集まり、新「鹿屋市」の門出を祝いました。

平成11年〜20年

平成16年(2004年)



柴田垂衣選手が
アテネ五輪で金メダル

アテネオリンピック競泳女子800m自由形で、柴田垂衣選手(当時鹿屋体育大学4年)が見事に金メダルを獲得。市内でも凱旋報告が行われ、柴田フィーバーで大いに湧き上がりました。

平成20年(2008年)



肝属地区清掃センター
が本格稼働

串良町下小原に完成した同センターが、4月1日から本格稼働。併設の串良さくら温泉も同日にオープンし、市民の健康増進と地域の交流の場として利用されています。

1市3町による合併に向けた取り組みが本格化した平成10年代。平成18年に新「鹿屋市」が誕生し、一体となったまちづくりが始まりました。

リーマン・ショック
四川大地震
タクシー全面禁煙化

飲酒運転厳罰化
初代iPhone発売
「どげんかせんといかん」

第1次安倍内閣発足
村上ファンド事件
「ハンカチ王子」

郵政民営化
「愛・地球博」開催
国の人口が戦後初減少

- 平成17年(2005年)
 - 「大隅グリーンロード」開通
 - 吾平町上名の愛宕山で土砂災害配置分合(合併)の決定書交付
 - かのやばら園(合併)の決定書交付
 - 「串良ふれあいセンター」完成
 - 星塚敬愛園創立70周年記念式典
 - 国勢調査(人口106,208人)
 - 「輝北ダム」完成
 - 吾平自然公園(ウォーターパールの館)開園
- 平成18年(2006年)
 - 新「鹿屋市」誕生
 - 初代・鹿屋市長に山下榮氏が就任
 - かのやばら園「グランドオープン」(8ha)
 - 市花(ばら)・市章・市旗を決定
 - 新鹿屋市誕生記念式典
 - FMかのや「開局」
- 平成19年(2007年)
 - 「リナシティかのや」完成・オープン
 - 「鹿屋市産業支援センター」開設
 - かのやグラウンド・ゴルフ場「オープン
 - 平和都市宣言
 - 映画「チエスト」撮影開始
 - 市街地巡回バス「かのやぐるりんバス」運行開始
- 平成20年(2008年)
 - 高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」初公演
 - 第1次鹿屋市総合計画を策定
 - 「肝属地区清掃センター」・「串良さくら温泉」オープン
 - 火葬場「きもつき苑」供用開始
 - 「ねんりんピック鹿屋島クラウド・ゴルフ交流大会」開催

新潟中越地震
鳥インフルエンザ発生
プロ野球球団再編

SARS流行
イラク戦争
「世界に一つだけの花」

日韓W杯開催
拉致被害者5人が帰国
「ゆとり教育」導入

同時多発テロ発生
USJ開園
「小泉語録」

九州・沖縄サミット
シドニー五輪
2000円札発行

2000年問題
iモード開始
コンボ紛争

- 平成15年(2003年)
 - 「かのやすくすく特区」認定
 - 大隅中央合併協議会設置(1市3町)
 - 鹿屋体育大学の柴田垂衣選手がアテネ五輪・競泳女子800m自由形で金メダル獲得
 - 大隅中央合併協議会合併協定調印式
- 平成16年(2004年)
 - 国道504号高隈バイパスが開通
 - 吾平町長に井神五哉氏が就任
 - 鹿屋のばらの名称が「プリンセスかのや」に決定
- 平成14年(2002年)
 - 肝属地域市町村合併調査研究会が発足(市10町)
 - 「鹿屋東地区学習センター」開設
 - 「くしらふれあいバス」運行開始
 - 輝北町で「星空の街あおぞらの街全国大会」開催
- 平成13年(2001年)
 - 国道220号古江バイパス開通
 - 串良農産物等直売施設「みどりの停車場」オープン
 - 「鹿屋市畜産環境センター」落成
 - 鹿屋市制施行60周年記念式典
 - 串良町長に橋口貞伸氏が就任
- 平成12年(2000年)
 - 「オレンジパーク串良」オープン
 - 国勢調査(人口106,462人)
 - 鹿屋分水路が完成
- 平成11年(1999年)
 - 「グリーンセンターかのや」本格稼働
 - 「串良平和アリーナ」落成

平成の思い出

出会った皆さんに聞きました。



友人との買い物を楽しんでいた

原口直美さん(右)
(寿3丁目・72歳)

7年前、約40年ぶりに鹿屋へUターンしたことが一大ニュース。今では公民館講座や友人との買い物等を楽しんでいます。鹿屋の特産品は知人から本当に喜ばれますよ。

私にとっての大きな出来事は、結婚と出産だったと思います。平成には就職氷河期もありました。令和の時代も、子育てしやすく安全で住みやすい街になってほしいです。

公園でピクニックをしていた



梅本やよいさん
(旭原町・37歳)

悠里ちゃん
(9か月)



通学路でボランティア活動をしていた

松元清一郎さん
(吾平町下名・71歳)

平成の時代では、情報通信網の変容など、目覚ましい進展がありましたね。令和に変わっても、人との出会いを大事にして、生きる糧にしていきたいです。



小城花奈さん
(細山田小学校5年)

習字で賞をとって両親を喜ばせたいです。「令和」という字はいい字ですね。【将来の夢】アナウンサー



大窪海虎さん
(輝北小学校3年)

漢字を書くのが好きです。社会や理科などの科目もがんばりたいです。【将来の夢】ケーキ屋さん



矢野葉南さん
(鹿屋中央高校2年)

学校では皆勤賞を狙っています。平成のように平和な時代になってほしいです。【将来の夢】パティシエ



澁田知成さん
(西原台小学校3年)

初めて書いた「令和」は難しかったです。習字も算数もがんばりたいです。【将来の夢】発明家

令和の決意

平成世代に聞きました。



平成21年
(2009年)

鹿児島中央駅への直行バスが運行開始

鹿児島中央駅と鹿屋市を約2時間で結ぶ直行バスが開始し、市民の利便性が向上しました。



平成26年
(2014年)

鹿屋中央高校が甲子園初出場・初勝利!

大隅半島初となる夏の甲子園。大舞台での初勝利は、市民に夢と感動を与えてくれました。



平成27年
(2015年)

戦後70年 鹿屋から平和を発信

国内最大の特攻基地があった鹿屋市に全国が注目。地下壕や掩体壕などの戦跡整備やガイドの育成など、平和学習の受け入れが進められました。



平成29年
(2017年)

「和牛のオリンピック」で鹿児島県が総合優勝!

宮城県で開催された「第11回全国和牛能力共進会」で、鹿児島県が悲願の団体賞(総合優勝)を獲得。市からは県内最多の7頭が出品され、第9区で1席を獲得するなど「日本一」に大きく貢献しました。

平成21年〜31年

平成20年代は、高速道路の開通や甲子園初出場など、多くの悲願が実現。明るい話題は、市民一人ひとりに誇りをもたらしました。



平成26年
(2014年)

「東九州自動車道」「大隅縦貫道」悲願の開通

12月21日、東九州自動車道「鹿屋串良〜曾於弥五郎」、大隅縦貫道「鹿屋串良〜笠之原」が開通。半世紀にわたる関係者の努力と市民の想いが結実しました。

- 西日本豪雨 初の米朝首脳会談 羽生結弦五輪2連覇
- 森友・加計問題 トランプ大統領就任 九州北部豪雨
- 熊本地震 伊勢志摩サミット 選挙権年齢が18歳以上へ
- パリ同時多発テロ 永良島島新岳爆発「爆買い」
- 消費税が8%に 御嶽山が噴火「アナ雪」ブーム
- 東京五輪の開催決定 富士山が世界遺産登録 アベノミクス
- 東京スカイツリー開業 格安航空会社の参入 ギリシャ危機
- 新燃岳52年ぶり噴火 東日本大震災 九州新幹線全線開通
- JAL倒産 中国のGDPが日本超え「はやぶさ」地球に帰還
- 裁判員制度開始 オバマ大統領就任「事業仕分け」
- 平成21年(2009年)
 - 大隅肝属広域事務組合が発足
 - 「ハンセン病市民会第5回総会・交流集会in鹿屋」開催
 - 46年ぶりの皆既日食を観測「輝北天体フェスタ」
 - 串良総合支所が移転
 - 「鹿児島中央駅〜鹿屋間直行バス」運行開始
- 平成22年(2010年)
 - 第2代・鹿屋市長に嶋田芳博氏が就任
 - 宮崎県で口蹄疫発生。イベント等の中止
 - 「南部学校給食センター」供用開始
 - 国勢調査(人口105,070人)
 - 鹿屋市制施行5周年記念式典
- 平成23年(2011年)
 - 国道220号バイパス(古里〜花岡間)開通
 - 大隅半島4市5町復興支援チーム設置・派遣
 - 百引中・市成中・百引小・平南小・市成小・高尾小が開校し、輝北中・輝北小が誕生
 - 「大隅広域夜間急病センター」開設
- 平成24年(2012年)
 - 輝北地区・吾平地区で「くるりんバス」運行開始
 - かのや市商工会が開所
 - かのやばら園にイングリッシュローズガーデンがオープン
- 平成25年(2013年)
 - 市役所1階に総合窓口開設
 - 古江小・菅原小・鶴羽小・神野小が開校
 - 小中一貫校花岡学園開校
 - 「NHKのとく自慢」公開放送
 - 鹿屋航空基地史料館の入館者が150万人を突破
- 平成26年(2014年)
 - 第3代・鹿屋市長に中西茂氏が就任
 - 国道504号百引バイパスが開通
- 平成27年(2015年)
 - 高須中・浜田小が開校
 - 鹿屋平和学習ガイド・戦争遺跡調査員を初認定
 - 「大隅加工技術研究センター」開設
 - かのやばら園の入園者が100万人を突破
 - 「鹿屋市人口ビジョン」竣工
 - 「鹿屋市人口ビジョン」竣工
 - しごと創生総合戦略」を策定
 - 空中給油機KC-130の訓練受入表明
 - 国勢調査(人口103,608人)
- 平成28年(2016年)
 - 「平和公園野球等屋内練習場」完成
 - 「鹿屋バス停留所」完成
 - 「鹿屋バス停留所」完成
 - 「テレビドラマ「永遠の0」の撮影
 - 東九州自動車道「鹿屋串良IC」・大隅縦貫道が開通
- 平成29年(2017年)
 - 鹿屋市制施行10周年記念式典
 - 「鹿屋市地域包括支援センター」開所
 - 「鹿屋寺子屋」開講
 - 台風16号が襲来。市内各地に被害発生
- 平成30年(2018年)
 - タイ王国のホストタウンに登録
 - 菅原小学校跡に「ユクサおおすみ海の学校」オープン
 - 霧島ヶ丘公園に「マウンテンバイクパーク」オープン
- 平成31年(2019年)
 - 第2次鹿屋市総合計画を策定
 - 新元号が「令和」に決定

詳しくは P10・11 で!

第2次鹿屋市総合計画

(第2期鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

を策定しました

「鹿屋市総合計画」は、市民一人ひとりが鹿屋市で暮らし、生きていくことに誇りと幸せを感じる事ができるよう、まちづくりの将来像と目指すべき目標などを市民と共有し、共に考え行動するための計画です。

また、今回策定した総合計画は、人口減少の克服や将来にわたって成長力を確保する地方創生の施策を総合的かつ計画的に実施するための「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を兼ねる計画としています。

計画の策定に当たっては、人口減少や高度情報化などの市を取り巻く環境や国内有数の農林水産業、豊かな自然環境などの市の特性を踏まえながら、本市の諸課題に対応するため、5つの基本目標を掲げ、取り組む施策の基本的方向や具体的施策などを定めています。

問 市政推進課
Tel 0994-31-1125

基本目標1

やってみたい仕事ができるまち

1 活力ある農林水産業の振興

- ・農業の担い手の確保・育成
- ・農林水産業の経営体制の強化
- ・家畜防疫対策の強化
- ・高付加価値化と販路開拓・拡大
- ・まもり・育てる林業の推進
- ・つくり・育てる水産業の推進 など



2 商工業の振興と雇用の促進

- ・中小企業の振興
- ・商店街の活性化
- ・企業誘致等の推進
- ・就業の支援 など

基本目標2

いつでも訪れやすいまち

1 地域資源を生かした観光の推進

- ・多様な地域資源を生かしたツーリズムの推進
- ・魅力ある観光地の形成
- ・関係人口の増加につながる施策の展開
- ・観光分野における広域・官民連携の強化 など

2 スポーツによる交流の推進

- ・スポーツ合宿・大会の推進
- ・自転車によるまちづくりの推進
- ・ホストタウンの取組 など



3 移住・定住の推進

- ・移住・定住者への支援体制の充実 など

基本目標3

子育てしやすいまち

1 子育て支援の充実

- ・産み育てやすい医療体制の充実
- ・妊娠期から出産期における支援の充実
- ・子育て支援策の推進
- ・保育需要に対応するための環境整備 など

2 未来につながる教育の充実

- ・学力と資質を育む教育の推進
- ・豊かな心と健やかな体を育む教育の推進
- ・国際化社会で活躍できる人材の育成
- ・鹿屋女子高等学校の活性化
- ・学校教育環境の充実 など



基本目標4

未来につながる住みよいまち

1 快適な生活基盤づくりの推進

- ・コンパクトなまちづくりの推進
- ・市街地中心地域の活性化
- ・適正な土地利用の推進
- ・公共交通の充実
- ・高度情報通信基盤の整備 など



2 安全で安心な生活の実現

- ・消防・防災対策の充実
- ・医療体制の充実 など

3 自然環境にやさしいまちづくりの推進

- ・地球温暖化への対応
- ・畜産環境対策等の推進 など

基本目標5

ともに支えあい、いきいきと暮らせるまち

1 地域福祉の充実

- ・包括的相談支援体制の構築
- ・生活困窮者自立支援の充実
- ・認知症施策の充実
- ・在宅医療と介護の連携 など



2 健康づくり・生きがいくりの推進

- ・スポーツ環境づくりの推進
- ・国際交流の推進 ・市民文化の振興
- ・生涯学習・社会教育の推進 など

3 共生協働・コミュニティ活動の推進

- ・地域コミュニティの構築・充実
- ・地域支援体制の充実 など

市政運営と計画の推進

- 1 効率的・効果的な行政サービスの提供
- 2 健全な財政運営
- 3 財源確保のための取組
- 4 公共施設マネジメントの推進
- 5 広域行政の推進
- 6 市職員の人材育成の推進
- 7 わかりやすい情報提供
- 8 計画の効果検証と改善
- 9 SDGs 達成に向けた取組の推進



詳しくは、市ホームページに掲載しております。
(<http://www.e-kanoya.net/htmbox/kikaku/plan2.html>)



まちづくりの将来像

ひとが元気！まちが元気！

「未来につながる健康都市 かのや」

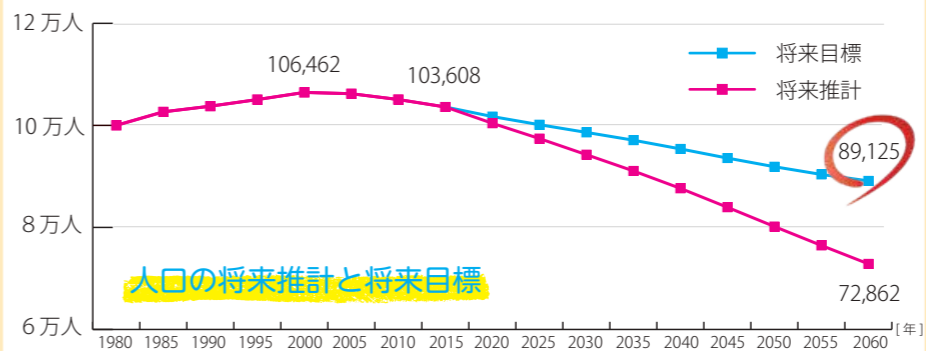
市民（ひと）にとって、いつまでも元気で、生き生きと活動できることが幸せであり、地域や産業の活性化につながり、元気なまちをつくることとなります。

「ひと」と「まち」が「元気」であることを基本とし、鹿屋市の明るい未来づくりのため、市民一人ひとりが、ぬくもりと豊かさを実感できる「健康都市 かのや」を目指していきます。



人口の将来目標

2060年に9万人程度の人口を維持する



計画の期間

2019年度から
2024年度まで
(6年間)

基本目標

- ① やってみたい仕事ができるまち
- ② いつでも訪れやすいまち
- ③ 子育てしやすいまち
- ④ 未来につながる住みよいまち
- ⑤ ともに支えあい、いきいきと暮らせるまち

計画の位置付け

- 市政の総合的な経営指針となる最上位の計画
- 市民と行政が共有し、協働でまちづくりを行うための行動指針
- 「鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を兼ねる計画



夢のかけはし

安心して出産できる環境づくりに貢献したい。



昭和56年生まれ。医療法人 王産婦人科（寿4丁目）副院長。申良小学校卒業後に市外へ進学し福岡大学を卒業。福岡の総合病院に勤務した後、平成28年に大隅4市5町の期待を受け帰郷し、産科医療に奮闘する。「趣味はバイク」と話す4児の父。（37歳）

地元である鹿屋・大隅の産科医療に貢献したい思いがあり、産婦人科医として勤めていた福岡を離れ、市内の産婦人科に赴任したのが3年前。それ以降、院長やスタッフ、他の医療機関等と連携しながら、診察や出産の対応などで忙しい毎日を送っています。

医療関係の仕事をしたと思うようになったのは、小学校の高学年の頃です。父の友人に医師がいたことがきっかけで、自然と興味を持ちました。

鹿児島市内の中学・高校を卒業後は、福岡大学の医学部に進学。研修医としてたくさんの方の経験を学びました。数ある診療科の中で産婦人科医になろうと思った

のは、様々な医療現場で研修を積む中で、生命の誕生について強く関心を持ったからです。

大学卒業後は福岡の総合病院に勤務していましたが、大隅に産婦人科医が不足していることを耳にしていたため、いずれは地元に戻りたいとの思いがありました。そんな中、鹿屋の医療機関や行政の方などから声をかけていただいたことや、家族や地元の両親が理解し後押ししてくれたこともあり、帰郷を決心しました。

当院には、妊娠した方や里帰り出産を希望される方などが、市内だけでなく大隅各地から来院されます。診察などは院長と私との2人体制。夜間の出産にも対応でき

産婦人科医

大久保 将礼 さん

るよう当番も決めていきます。

鹿屋に来て感じたことは、鹿屋では他の病院の先生と、会合や勉強会などで頻りに顔を合わすことが多く、医療機関の間で情報共有や連携がしやすい、ということですね。また、県の医療センターが近くにあることも心強いです。

無事に出産された方やご家族から感謝の声をいただいた時は、うれしさとの仕事のやりがいを感じます。地域の皆さんと医療現場とのつながりが強いことも、鹿屋で感じた魅力です。

これからも鹿屋・大隅で安心して出産できる環境を維持するため、できることを精一杯行い地域に貢献していきたいと思っています。



大久保さんが勤務する産婦人科の院内には陶芸などが飾られ、利用者やその家族がリラックスできる空間が広がる【右】。同院では1か月あたり約40人～50人の赤ちゃんが誕生している【左】。

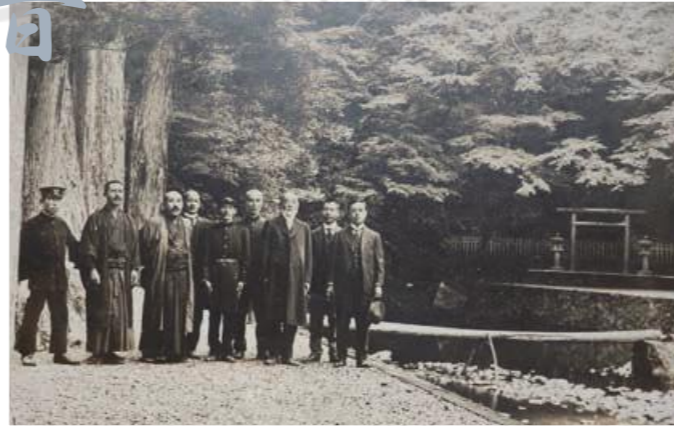
温故写新

写真で見る「かのや」の今・昔



吾平山上陵の巨木（吾平町上名）

昔 大正～昭和初期頃



吾平山上陵の前で撮影された記念写真。左奥には参道内に大きな杉が並んでいるのが分かります。これらの巨木は、樹齢300年以上の神木とされ、圧倒的な存在感を放っていました。昭和13年の水害やその後の台風災害等で、その多くが失われましたが、今もなお、わずかに残る巨木が、威厳を放ち歴史の重みを伝えています。

今



大正9年の写真

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ！

カノヤタイムトラベル

地頭・高崎正風の足跡



谷田の滝で、高崎は「心のままに遊び暮らし帰った」と懐古している。

明治時代に宮廷歌人として名を馳せた薩摩藩士・高崎正風。幕末の混乱期に、京都を拠点として国事に奔走したことも知られています。慶応4年（1868年）明治元年（1868年）1月の鳥羽・伏見の戦いでは、征討將軍参謀を務めました。同年閏4月には鹿児島に戻り、百引・高隈・桜島・牛根・恒吉の地頭に任命されます。任期中、高隈の「谷田の滝」を訪れた際には、見事な景色に目を奪われて歌を詠めなかつた話や、中津神社で子ども読書の聞き、武芸を見たというエピソードが残っています。

明治2年（1869年）12月から明治4年（1871年）4月までは、花岡・百引・市成・垂水・牛根・新城・桜島・恒吉（のちに市成）

恒吉が外れ、高隈を編入）の最後の地頭に就きます。この間、花岡では鶴羽城跡に鶴羽小学校の前身である「育英堂」を建てたほか、百引では般若寺跡（現・輝北総合支所）に地頭飯屋を建て、点在していた郷土の家を飯屋付近に集める「百引麓移転」を実現させました。その後は新政府に出仕し、要職を歴任。初代御歌所所長として、明治天皇の和歌の指導にも当たりました。明治44年（1911年）の夏、地頭時代を懐かしみ、高崎は百引村長に「ら志く」の書を贈っています。親は親らしく、子は子らしく。「ら志く」は何でも当てはまる永遠の格言だと自著で述べたほどの言葉。今でも百引の地に残る高崎の人生訓です。



亡くなる半年程前の76歳の高崎が贈った「ら志く」の書。輝北歴史民俗資料館蔵。



被災地へ届け
祈りのハーモニー

3月11日、リナシティかのやで、「第8回ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー」が開催されました。これは東日本大震災が発生した日に、被災者へ鎮魂の祈りを届けるため、全国20か所で一斉に行われたもの。参加者は被災地の方角を向いて黙とうを捧げた後、ピアノの演奏に合わせて、「ふるさと」や復興支援ソング「花は咲く」を合唱しました。



地域貢献活動で受賞

3月14日、県大隅地域振興局で、「おおすみの地域力表彰」の表彰式が行われました。市内からは、花きの産業振興や地域の農業後継者の育成などに貢献されている中辻正人さん（申良町細山田）や、「高隈地区コミュニティ協議会」、「ヒメヒコ会」、「おおすみハナマルシェ実行委員会」、「犬猫を守る会 天使のおうち」の1個人4団体が受賞されました。



神野の自然と
食を満喫

3月24日、神野中岳で、「第2回神野さやまトレッキング」が開催されました。これは、神野地域での交流人口の拡大などを目的に行われたもので、参加した50人は安全祈願を行い、春の暖かい風を感じながらの登山を満喫。下山後は、特産品の軽トラ市や地元町内会による郷土料理の提供が行われるなど、神野での楽しい一日を過ごしました。



スクエアステップで
楽しく交流

3月13日、市武道館で、スクエアステップの「介護予防自主グループ交流会」が開催されました。スクエアステップとは、音楽に合わせて手足を動かすエクササイズのことです。町内会等で介護予防自主活動に取り組んでいる24グループの約200人が参加。初対面の人同士がグループを組み、8種類のスクエアステップで楽しく交流していました。



春の訪れを告げる
伝統の棒踊り

3月24日、瀬戸山神社（上祓川町）で春祭が開催されました。これは、上祓川町・祓川町・下祓川町・西祓川町の棒踊り保存会が一堂に集まる恒例の祭りで、各保存会は神社で奉納をした後、瀬戸山公園で踊りを披露。桜はまだ開花前でしたが、暖かい陽気の下、五穀豊穡と無病息災を願い打ち鳴らされる棒踊りが、春の訪れを告げていました。



3年連続の
全国大会出場へ

3月15日、台小アタッカーズ（西原台小学校）の選手や指導者らが市役所を訪れました。これは、3月に開催された「第28回春の全国小学生ドッジボール選手権鹿児島県大会」で3連覇し、三重県で開催される全国大会への出場を決めたことから行われたもの。主将の吉元翔皇さん（6年）は「優勝できるように頑張りたい」と力強く抱負を語りました。



長年の軟式野球への
貢献で「功労表彰」

3月13日、全日本軟式野球連盟「2019年度第8回定時評議員会」で功労表彰を受賞した伊藤正夫さんと関係者が市役所を訪れました。鹿児島県軟式野球連盟副理事長と鹿屋市軟式野球連盟理事長を務める伊藤さんは、昭和37年から高校野球や学童少年野球・社会人野球の審判員として運営に尽力。今までの功績が認められた受賞の喜びを報告しました。



復興・交流の願い込め
イペーの木を植樹

3月31日、大隅湖周辺で、約200本のイペーの木が植樹されました。イペーとは、黄色い花をつけるブラジルの国花。ブラジル鹿児島県人会の園田昭憲元会長（上高隈町出身）の友人・前田久紀さん（霧島市）から寄贈されたイペーの木を、高隈地区コミュニティ協議会の会員ら約60人が植樹しました。数年後の春には、黄色い花で湖畔が彩られそうです。



蛍の舞を心待ちに

3月24日、鷹直神社（横山町）周辺で、蛍の放流会が行われました。これは同町の「ホタルの会」が催したもので、約1,200匹の幼虫が放流されました。5月初旬頃には美しい蛍の乱舞が期待されます。



かわはらぞのいぜき
川原園井堰で
伝統の「柴かけ」

3月17日、申良町細山田の川原園井堰で、「柴かけ」が行われました。マテバシイを使って水田に水を引き込むこの作業は、代々引き継がれ、現在は申良町土地改良区を中心に行われています。



「西郷どん」の裏話を語る

3月10日、高須町民会館で、「今だから話せる大河ドラマ『西郷どん』の余話」が開催され、制作に関わった東川隆太郎さんがユーモアあふれる講演でドラマの裏話を披露し、会場を沸かせました。



戦争の体験・記録から
空襲の様子を学ぶ

3月16日、市中央公民館で、「あの日を忘れない～3・18 鹿屋初空襲によせて～」が開催されました。これは、戦争体験談等の収集に取り組む鹿屋市平和学習ガイド・調査員連絡会が毎年開催する講演会。戦争体験者が空襲の話を伝えただけでなく、戦跡調査の結果と戦時中に米軍が撮影した映像が公開され、参加者は戦争の貴重な記録に見入っていました。



各国自慢の料理を
めぐり味わう

3月10日、カピックセンターで、「世界味めぐりフェスタ」が開催されました。これは、世界14か国にゆかりのある人が提供する、各国のおいしい料理を食べられるイベント。当日は、市民族館との協同によるスタンプラリーも行われ、多くの家族連れなどが、国によって味や色の違うカレーや麺・肉料理などの食べ比べをして楽しんでいました。



特定健診検査項目

計測（身長・体重・腹囲）、血液検査（肝機能・脂質・糖・貧血・腎機能）、心電図、血圧測定、尿検査 ※該当者によって眼底検査あり

あなたへ おすすめの「特定健診」



待ち時間を短くしたい人



「**病院健診**」がおススメです。
このほか、「夜間・土曜早朝の予約制特定健診」も予定しています。



一度に色々な健（検）診を受けたい人



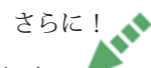
「**集団健診**」がおススメです。
各種がん検診や腹部超音波検診、骨粗しょう症検診などが受けられます。



職場で健康診断を受けたり、病院で定期受診をしている人は？



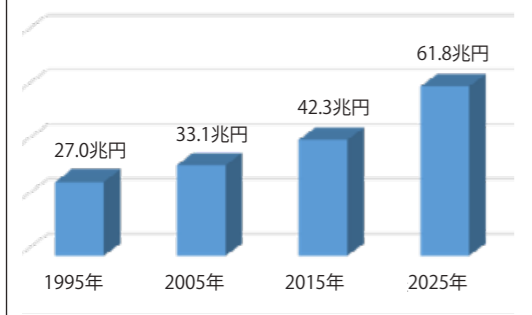
「**情報提供**」を行えば、市の「特定健診」を受ける必要はありません。



無料で「**追加検査**」を受診することができます。
※「追加検査」をすることができるのは「特定健診」の基本項目のみです。

※「情報提供」を希望する場合は、市健康保険課にご連絡ください。

国民医療費の推移



※厚生労働省資料を基に作成

医療費は年々上昇しています
市の平成29年度国民健康保険被保険者の年間1人当たり医療費は36.6万円で、5年前と比べて約3.6万円増えています。また、全国平均（34.7万円）と比べても1.9万円高くなっています。
この10年間で、日本の高齢者数は1.3倍、国民医療費も1.3倍になり、団塊の世代が75歳以上になる2025年には、国民医療費の総額が61.8兆円になる見込みです。
このまま医療費が増加していくと、社会保障制度（健康保険制度）を保持することが困難になると予想されます。社会保障制度を維持するためにも、一人ひとりが健康を保つことがとても大切です。

糖尿病リスクが高い 鹿児島県の状況

- 糖尿病入院受療率=全国2位
 - 糖尿病外来受療率=全国6位
 - 特定健診結果
 - Hb A1c6.5以上=全国1位
 - Hb A1c8.5以上=全国2位
- ※平成27年5月診療費（鹿児島県保険者協議会調べ）

訪問看護師や地域の健康づくり推進員が、健診会場のお手伝いや地域での受診の勧奨を行っています！

私たち訪問看護師が、「特定健診」のご案内に訪問しています！



40歳以上の国民健康保険加入者の皆さん

今年5月24日（金）から

特定健診が始まります！

自分の健康状態を知るための「特定健康診査」（以下、「特定健診」）は、生活習慣を見直すきっかけとなります。また、生活習慣を改善し、健康を維持することは、医療費や介護サービス費の負担軽減にもつながります。

今年5月24日（金）から「特定健診」が受けられます。40歳以上の国民健康保険加入者の皆さん、年1回は「特定健診」を受けましょう！

市健康保険課 Tel 0994-35-1014



「特定健診」の流れ

ステップ1

特定健康診査受診券がご自宅に届きます。



ステップ2

「**集団健診**」か「**病院健診**」かを選択します。

※病院での健診を選んだ人は、事前に電話で予約しましょう。

◆「**集団健診**」

⇒会場は地域の公民館等です。がん検診と一緒に受けられます。
※日にちと会場が選べます。

◆「**病院健診**」

⇒市が指定する病院で受けられます。
健診日が選びやすいです。



▲受診できる病院一覧

ステップ3

「特定健康診査受診券」・「国民健康保険証」を持って、健診会場に行きます。



これがお得！

① 約1万円かかる特定健診料金が**無料**！

② **元気度アップポイント** が付与される！

※ポイントが貯まると、物品や現金に交換できます。

「特定健診」は健康寿命を延ばす健診です

日本人の死因や障がい要因として多いのは、心臓病・脳卒中など動脈硬化によって起こる病気や、糖尿病の合併症によるものです。市内でも死因の約3分の1が、これらの病気に起因しています。
暴飲暴食、睡眠不足、高ストレス

など、不健康な生活を続けていると、様々な病気を引き起しやすくなります。太っていない人でも、血圧や血糖、脂質などの値が高く、動脈硬化になっていることもあり、自覚症状が出る頃には、既に病気が進行しているということも少なくありません。
体の中の変化は、目で見ることができません。まずは、特定健診を受けて自分の体の状態を知りましょう。

募集 「郵便局の婚活 ポスコン～手紙から始まる恋物語～」の参加者

郵便局ならではの手紙文化の特色を活かした婚活イベント

- 日時 6月23日(日) 11:00～14:00
- 場所 TINECARA KANOYA
- 対象者 鹿屋市・垂水市・南大隅町・錦江町・東串良町・肝付町に在住又は在勤する20～40代の独身の人
- 定員 男女各30人程度(先着順)
- 参加料 ○男性=5,000円 ○女性=4,000円
- 応募 5月7日(火)から上記2市4町の郵便局で直接申込

問 鹿屋旭原郵便局 Tel 0994-42-5411

募集 「鹿屋市シルバー人材センター」の会員

- 作業内容 農作業、植木のせん定、簡単な大工仕事、事務、家事援助サービス など
- ※従事可能な日時、保有する技術等に応じて決定
- 対象者 市内在住の概ね60歳以上の人
- 年会費 4,000円 ※互助会費含む
- 申込 連絡したうえで入会説明会を受講し、直接申込
- 入会説明会日時
- 本部=毎月第4金曜日 9:00～12:00
- 串良支部=毎月第2金曜日 9:00～12:00

問 鹿屋市シルバー人材センター Tel 0994-40-3382

お知らせ 市内産の農林水産物を活用した商品開発や販路開拓を支援

- 対象者 市内に住所を有する個人又は団体(条件有り)
- 補助率 対象経費の2分の1以内
- 売れる商品づくり応援事業
- 対象経費=市内産の農林水産物を活用した商品の開発・改良に要する経費
- 補助額=50万円以内(大隅加工技術研究センターを活用した場合は100万円以内)
- かのや逸品ビジネスマッチング支援事業
- 対象経費=地域資源等を活用した商品の販路開拓に必要な展示会、商談会等への参加に要する経費
- 補助額 国内=8万円以内 国外=20万円以内

問 市産業振興課 Tel 0994-31-1180

申請 軽自動車税の減免申請

- 障がい者に対する減免
身体障害者手帳を所持している人で一定級以上の人
※障がい者1名につき1台
※普通自動車税の減免を受けている人は対象外
※以前申請をした人でも、障がいの程度変更や車の買い替え、使用状況が変更した場合は再度申請が必要
- 対象の軽自動車(自家用車のみ)
- ①一定の級以上の障がい者本人が運転する障がい者本人名義の軽自動車
- ②一定の級以上の障がい者の通院・通学・通勤のために生計を同一にする人、又は障がい者を常時介護する人が運転する障がい者本人名義の軽自動車
※知的障がい者や18歳未満の身体障がい者である場合、生計を同一にする人の名義の軽自動車を含む
- 軽自動車の構造に対する減免
- 対象=主に身体障がい者等が利用する構造の軽自動車(車いす昇降装置や固定装置、浴槽のある車など)
※車検証の車体の形状欄に「車いす移動車」等の記載が無い場合はその旨の分かる写真などの添付が必要
- 必要なもの 平成31年度軽自動車税納税通知書、個人番号カード(マイナンバーカード)又は通知カード、車検証、運転者の運転免許証、各種障害者手帳、印鑑、生計同一証明書(市福祉政策課、各総合支所住民サービス課で交付)
※生計同一証明書は障がい者本人と生計を同一にする人や、常時介護者が運転する場合に必要な
- 申請期間 5月7日(火) 発送予定の納税通知書が届いてから5月31日(金)まで

問 市税務課 Tel 0994-31-1112

募集 「ラオスに届ける絵本をつくらう」の参加者

ラオスの子供たちにプレゼントする絵本を作るイベント

- 日時 5月12日(日) 13:30～15:30
- 場所 カピックセンター
- 対象者 小学生以上
- 定員 15人
- 参加料 500円
- 申込 5月10日(金)までに連絡又は、氏名と連絡先を記載した用紙をFAX

問 カピックセンター
Tel 0994-45-3288 Fax 0994-45-3258

申請 住宅耐震化やリフォームに助成「支え愛ファミリー住宅改修応援事業」

- 助成内容・助成上限額
 - ①昭和56年6月以降に建築又は着工した住宅
- | 助成内容 | 助成上限額 |
|------------------|-------|
| 住宅改修(リフォーム)費用の一部 | 20万円 |
- ②昭和56年5月以前に建築又は着工した住宅
- | 助成内容 | 助成上限額 |
|------------------|--------|
| 耐震診断費用の一部 | 10万円 |
| 簡易耐震改修工事費用の一部 | 40万円 |
| 耐震改修工事費用の一部 | 82万2千円 |
| 住宅改修(リフォーム)費用の一部 | 20万円 |
| 耐震改修工事を行う住宅 | 30万円 |

- ※②は、事前の耐震診断による耐震性の確認が必要
- ※高校生以下の子どもがいる子育て世帯で、3世代以上で同居している世帯には助成額の上乗せ有り
- 対象者 市内に居住及び住民登録し、市税を滞納していない人
- 施工業者 市内に本社、支社、営業所等を有する法人又は市内に住所を有する個人業者
- 事前申込(1次) 5月7日(火)～31日(金)に、申込書を持参
- ※申込書は市建築住宅課、市ホームページ、各総合支所産業建設課に有り
- ※申し込みが予定件数に達しない場合は、6月3日(月)から事前申込(2次)を受付(先着順)



▲市ホームページ

問 市建築住宅課 Tel 0994-31-1129

募集 「生涯学習審議会」の委員

- 生涯学習の振興を図るために策定する「鹿屋市生涯学習基本構想」に関する事項を審議する委員
- 任期 2019年6月～2020年3月31日(火)
- 募集人数 若干名
- ※応募者多数の場合、選考により決定
- 応募資格 市内に在住、在勤又は在学している20歳以上の人で、年2回程度の審議会に出席可能な人
- ※年齢は平成31年4月1日現在
- 応募 5月7日(火)～17日(金)に応募用紙を提出 ※必着
- ※応募用紙は市生涯学習課、市ホームページに有り

問 市生涯学習課 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1
Tel 0994-31-1138 syougaku@e-kanoya.net

知って役立つ 情報 掲示板

- 募集・申請
- お知らせ
- 講座
- 催し物

5月の主な催し物

期日・期間	催し物	場所
4月27日(土)～6月2日(日)	かのやばら祭り2019春	かのやばら園
5月1日(水・祝)	市民課窓口開庁(・戸籍届受付・証明書発行)	市役所1階市民課
	吾平山陵の四季を楽しむお茶会	吾平山陵公園
5月3日(金・祝)	リナフェスタ2019 とっておきの音楽祭inかのや	リナシティかのや
5月12日(日)	第31回南日本クロスカントリー大会INぎほく	輝北うわば公園
	ミニ図書館まつり	市立図書館
5月17日(金)～5月19日(日)	バラと光のカーニバル	かのやばら園
5月19日(日)	2019かのやエンジョイススポーツ	鹿屋体育大学スポーツパフォーマンス研究センター
5月25日(土)	鹿屋市家庭教育講演会	リナシティかのや3階ホール

※市の主催・共催など主なもの

■主な月間・週間など

- 春の全国交通安全運動・地域安全運動(5月11日～20日)
- 赤十字運動月間 ○水防月間
- 不正大麻・けし撲滅運動(～6月30日)
- COOL BIZ(5月1日～)
- 情報通信月間(5月15日～6月15日) ○消費者月間

募集 「かのや『ばら』と『海』フォトコンテスト2019」の応募作品

- 平成30年(2018年)8月1日～2019年7月31日(水)に撮影された写真作品
- 表現テーマ ※各部1人3点まで
- ばらの部=かのやばら園の「ばら」の魅力
- 海の部=市内の「海」の魅力
- 作品規格 ワイド四つ切又はB4
- ※組写真、画像処理は不可 ※未発表のもの
- 賞 各部優秀作品には賞金と副賞有り
- 応募 7月1日(月)～31日(水)に応募票を裏面に貼付した作品を提出 ※応募票は市ホームページに有り



▲市ホームページ

問 市都市政策課公園管理室 Tel 0994-31-1150
〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1



講座 第19回日本癌治療学会市民公開講座
「がんもいろいろ、治療もいろいろ」

- 日時 6月2日(日) 13:00～16:35
- 場所 リナシティかのや3階ホール
- 講師・演題

講師	演題
もり まさき 森 正樹氏 (九州大学消化器総合外科教授)	がんとは
さとう けん 佐々木 健氏 (鹿児島大学病院医師) ほか	いろんな臓器のがん治療
やまぐち よしゆき 山口 佳之氏 (川崎医科大学臨床腫瘍学教授)	最近の治療

- 受講料 無料 ●申込 5月20日(月)までにFAX

問 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
Tel 099-275-5358 Fax 099-265-7426

講座 鹿屋市家庭教育講演会

- 日時 5月25日(土) 10:00～12:00
- 場所 リナシティかのや3階ホール
- 講師 内藤 由佳氏 (志布志法律事務所弁護士)
- 演題 今日から始める子育ての種
～弱さとともに咲く花を信じて～

- 受講料 無料
- ※託児(2～6歳の未就学児)を希望する人は、5月22日(水)までに連絡



問 市生涯学習課 Tel 0994-31-1138

催し物 3B体操のつどい

ボール、ベル、ベルターを使った体操の交流会

- 日時 5月26日(日) 13:00～15:00
- 場所 市体育館 ●参加料 無料

問 日本3B体操協会鹿児島県支部 Tel 090-5725-7833(立元)

催し物 図書館映画会

映画「最高の人生のつくりかた」の上映会

- 日時 5月26日(日) 14:00～16:00
- 場所 市立図書館2階制作演習室 ●入場料 無料

問 市立図書館 Tel 0994-43-9380

お知らせ 来年の「鹿屋市成人式」は
1月4日(土)に開催します

- 日時 2020年1月4日(土) 11:00～11:50
- 場所 市文化会館
- ※例年より開催日が早くなりますのでご注意ください

問 市生涯学習課 Tel 0994-31-1138

お知らせ 消費税軽減税率制度説明会

- 期日 ○自営業(農業以外)=5月14日(火)
- 農業=5月15日(水) ●時間 10:00～、13:00～、15:00～
- 場所 鹿屋合同庁舎4階会議室(西原4丁目)

問 鹿屋税務署 Tel 0994-42-3128

お知らせ 5月は
「赤十字運動月間」です

日本赤十字社では、赤十字が誕生した5月を中心に、赤十字事業に必要な活動資金へのご協力を広く呼びかけています。

この資金をもとに、国内外で地震・台風などの自然災害、戦争や紛争で苦しむ人々に救援の手を差し伸べています。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。



問 日本赤十字社鹿児島県支部鹿屋市地区
(鹿屋市社会協議会内) Tel 0994-44-2277

講座 ファミリー・サポート・センター講習会

原則、小学生までの子育てをしている人(利用会員)と、その手伝いができる人(サポート会員)が、助け合う「ファミリー・サポート・センター」の講習会

- 日時 5月23日(木) ○利用会員=9:30～12:00
- サポート会員・両方会員=9:30～16:00
- 場所 リナシティかのや2階情報研修室
- 対象者 市内在住の20歳以上の人
- ※利用会員は市内勤務でも可 ●受講料 無料
- 申込 5月20日(月)までに来所又は連絡
- ※託児が必要な場合は申込時に連絡

問 鹿屋市社会福祉協議会 Tel 0994-44-2277

お知らせ 5月15日(水)11時～
Jアラート試験放送



市では、重大な緊急情報を市民に即時に伝えるため、Jアラート(全国瞬時警報システム)を整備しています。システムが正常に作動するかを確認するため、次の内容で試験放送を行う予定です。試験放送の際は、戸別受信機などの電源を切っても自動的に作動し、最大音量で放送されます。

- 日時 5月15日(水) 11:00ごろ
- 内容 「(チャイム)これは、Jアラートのテストです。これは、Jアラートのテストです。これは、Jアラートのテストです。(チャイム)」

問 市安全安心課 Tel 0994-31-1124

お知らせ 5月は「水防月間」です

洪水などが起きたとき、被害を最小限に食い止めるために地域に住んでいる人たちが協力して活動することを「水防活動」といいます。

また、早めの避難もスムーズな水防活動につながります。

自らの命を守るために以下の点に気をつけましょう。

- 避難場所や避難経路を事前に確認する
- 非常時の持ち出し品は事前に準備する
- 台風等が近づいたら気象情報や河川情報に注意する

問 市安全安心課 Tel 0994-31-1124

お知らせ 鯉のぼり等での感電事故防止
に努めましょう

感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚釣りは絶対に行わないでください。

また、鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡ください。



問 九州電力(株)鹿屋営業所 Tel 0120-986-806

お知らせ 「鹿屋市工場等立地促進
補助金」を見直しました



市内に工場等の新設又は増設等を行う企業に対する優遇制度である「鹿屋市工場等立地促進補助金」について、市内への立地や市内定着を更にサポートするため、要件の緩和等、制度内容の見直しを行いました。

●要件の緩和

区分	補助要件	新	旧
面積	新設(市外)	2,000㎡以上	3,000㎡以上
	新設(市内)	1,000㎡以上	1,500㎡以上
新規雇用者数	新設(市外)	5人以上	10人以上
	新設(市内)増設	3人以上	5人以上

●補助対象施設の追加

製造業、情報通信業及び研究開発の施設に物流業(道路貨物運送、倉庫、こん包、卸売)を追加

●補助額の充実

区分	対象事業者	新	旧
雇用促進補助金	U・ターンの人、又は障がい者を雇用	1人当たり25万円	1人当たり15万円

●優遇制度の内容

工場等の移設・改築、機械設備の更新を追加

種類	補助額	補助要件	上限額
工場等用地取得費補助金	土地取得費×30%以内	新設、増設	2,000万～1億円
		移設	1,000万円
雇用促進補助金	正規の新規雇用者数×15万円	新設、増設	1,500万円
建物・機械設備補助金	設備投資額×10%	新設、増設	1億円
		移設、改築、更新	2,000万円
施設賃貸料補助金	建物等賃借料×30%(年間)	新設	3,000万円
通信回線使用料補助金	通信回線使用料×25%(年間)	新設	3,000万円

※補助対象要件等の詳細は市ホームページに有り

問 市産業振興課 Tel 0994-31-1180

お知らせ 春の全国交通安全運動
・地域安全運動

5月11日(土)～20日(月)、「春の全国交通安全運動」・「地域安全運動」が実施されます。期間中は、「子どもと高齢者の交通事故防止」、「子どもや女性の犯罪被害の防止」などを重点項目に定め、広く市民の皆さんに交通安全や防犯意識が浸透するように広報啓発活動を行います。

この時期は、新1年生の通学も始まっていますので、ドライバーの皆さんは登下校時の児童に特にご注意ください。



問 市安全安心課 Tel 0994-31-1124



進め☆鹿屋の高校生

スゴいぞ!



鹿屋養護学校

研修会終了後は、認定証を手に、協力団体(肝属地区老人福祉協議会、株式会社カクイックス、株式会社カクイックススウィング)の人たちと一緒に写真撮影

介護の体験をとおして、自分も成長!

鹿屋養護学校 高等部の「ベッドメイキング研修会」



平成 28 年度から開催されている「ベッドメイキング研修会」では、地域の福祉施設や企業の方々に協力をいただきながら、介護で行われるシーツ交換を体験することで、就労に対する意識やコミュニケーション力を高めています。研修を重ねるごとに、作業や初対面の方との会話が上手にできるようになるほか、研修会後に認定証を頂くなど、参加する生徒の自信にもつながっている研修会です。

私の主な担当は鮭の調理。ご飯を炊くところから、シャリの酢合わせ、ネタの仕込み、握りまでの一連の作業を行います。料理のコースによっては、お食事をしている部屋に伺い、お客様の前で鮭を握ることも。料理を提供するだけでなく、お客様と直接触れ合うことができる大切な時間です。また、常にお互いが声掛けを行い、状況に応じてフォローし合えるなどチームワークが良く、明るい雰囲気職場です。鹿屋に住んでまだ1年程ですが、魚の解体ショーや握りを披露するためにイベントに呼ばれるなど、地域の方と交流する機



有限会社 料亭義経 和食・鮭職人
武田 芳樹 さん(36歳/入社1年目)
茨城県出身で、昨年鹿屋市に引っ越してきた武田さん。真面目な仕事ぶりの反面、明るくユーモアな一面も持つ。休日はDVD鑑賞やドライブをして過ごす。

おしごとの時間

鹿屋で暮らす・働く



武田さんの職場
有限会社 料亭義経(本社:向江町)
【事業内容】飲食サービス業
【設立】昭和46年【従業員数】14人

会も増えました。鹿屋は人が温かくて大好きなまちです。お客様に「おいしい」や「ありがとう」と言われることに仕事のやりがいを感じます。これからも、「食」を通して多くの人に幸せや感動を与えられるように頑張っていきたいです。

すこやか直幸便

子育てすくすく

鹿屋市子育て支援課 Tel 0994-31-1134

鹿屋市かわいい孫への贈り物事業

赤ちゃんが生まれてからは、何かと出費が増えるもの。そんな子育て中の人へ、市では乳児のおむつ購入に係る費用の一部を助成する利用券を発行していますので、対象となる人は申請手続きをしてください。



- 申請期間: 対象乳児の満1歳の誕生日の前日まで
- 対象者: 乳児の保護者(乳児・保護者ともに市内に住所を有する人)
- 申請: 申請者の身分が証明できるもの・母子手帳
- 助成内容: 対象乳児1人につき上限12,000円の助成
- 印鑑: ※各総合支所でも受付可

休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月日	医療機関	住所	Tel(0994)
4月28日	①伊東クリニック	札元2丁目	43-3500
	②えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	③はるしま整形外科クリニック	旭原町	41-2211
29日	④前田内科	本町	42-2175
	⑤おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
30日	⑥徳田脳神経外科病院	打馬1丁目	44-1119
	⑦中原クリニック	横山町	48-2011
	⑧おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
5月1日	⑨小林クリニック	上谷町	41-0700
	⑩みやぞのクリニック	田崎町	40-4600
	⑪まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	⑫そえじまクリニック	旭原町	41-6800
2日	⑬中塩医院	西原1丁目	43-2489
	⑭まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
3日	⑮恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
	⑯福田病院	寿3丁目	43-4191
4日	⑰こだま小児科	笠之原町	41-5111
	⑱かのや東病院	笠之原町	42-3111
5日	⑲浜崎クリニック	向江町	43-3305
	⑳こだま小児科	笠之原町	41-5111
6日	㉑検見崎病院	西原1丁目	43-2991
	㉒池田病院	下祓川町	43-3434
12日	㉓やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㉔池田病院	下祓川町	43-3434
19日	㉕森田胃腸科内科医院	郷之原町	40-2822
	㉖やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
26日	㉗村上整形外科医院	今坂町	41-2511
	㉘長崎内科	笠之原町	43-2195
6月2日	㉙おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㉚あさひ整形外科	川西町	31-1700
6月2日	㉛鹿屋ハートセンター	札元2丁目	41-8100
	㉜あさひ整形外科	旭原町	41-2211

※このほか、4月30日(火・休)~5月2日(木・休)の間、診療を受け付ける医療機関があります。

鹿屋市保健相談センター(平日) Tel 0994-41-2100
市役所(休日・祝日) Tel 0994-43-2111



▲4/30~5/2の診療受付状況

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月日	医療機関	住所	Tel(0994)
4月28日	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
5月5日	春陽会中央病院	肝付町新富	65-1170
12日	児玉医院	東串良町川東	63-8522
19日	入佐内科	吾平町麓	58-7006
26日	山内クリニック	肝付町前田	65-8181
6月2日	岩重医院	東串良町川東	63-8514

※「肝属東部医師会」は4月から、2つの医療機関から1つの医療機関での診療に変わりました。

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月日	医療機関	住所	Tel(0994)
4月28日	けいて歯科	寿4丁目	40-0418
29日	さかもと歯科クリニック	寿8丁目	44-2003
30日	島田歯科	打馬2丁目	44-0180
5月1日	西の原歯科	打馬1丁目	40-4180
2日	はまち歯科・小児歯科クリニック	札元2丁目	43-8461
3日	中野歯科医院	共栄町	41-7455
4日	ひらおか歯科	新川町	41-3060
5日	おながはら歯科医院	寿2丁目	40-3340
6日	中原歯科医院	西原1丁目	43-0088
12日	おおやま歯科クリニック	寿4丁目	43-3210
19日	ひらたデンタルクリニック	札元1丁目	45-4929
26日	安楽歯科	寿5丁目	44-2220
6月2日	あさい歯科	笠之原町	41-5100

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス
Tel 0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内
※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。
休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。

みんなの フォトネタ



このコーナーは、皆さんから寄せられた鹿屋での素敵な写真・面白い写真・情報などを紹介するコーナーです。

毎号、皆さんから投稿又は提供されたものの中から、ピックアップし掲載させていただきます。

応募方法①

SNSで、写真の本文に #kanoyalike と書いて投稿してください。



※Facebook は公開範囲を「公開」に設定し投稿してください

応募方法②

郵送で、応募する写真と、連絡先・コメント等を書いた紙を同封し、次の宛先まで送ってください。

〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1
鹿屋市 政策推進課 広報宛

今月のピックアップ!!

SSDさん



大隅広域公園に家族でピクニックに行ったら、広場に大きな顔が！子ども達も自分の身長より大きな顔にびっくり！子ども達を見守る、公園の守り神のような存在ですね。力強い顔の前で、シートを敷いてお弁当を食べました。

【編集担当から】大隅広域公園の「歴史の広場」にあるこの大きな顔は、若宮神社（錦江町）にある能面の一つをかたどったものなのだそうです。高さはなんと1.9m！御影石でできた迫力ある顔は必見です。

e.baroque.9さん



霧島ヶ丘公園 春じゃの～♪
そんな雰囲気。

【編集担当から】個性豊かな田の神さまが並ぶ「田の神ロード」。桜の下で満悦といった表情ですね！

r.kawamakiさん



Spring
いろんな花がたくさん咲き始めて春の訪れを感じます

【編集担当から】霧島ヶ丘公園の「かのやえんがわ」近くに咲く、色とりどりのチューリップ。3月から4月にかけて、来園された方々を楽しませていました！

テーマは自由です!!

+ ☺ 皆さんからの投稿・提供をお待ちしています!

市民の ひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



毎

回読んでいて、どの記事も良いですね。実際に、学校の前を通りがかる時にもいろんな高校の頑張りや看板で紹介されていて、これから入る後輩の皆さんの参考になり意欲を持つと思います。広報誌の写真など頑張る姿は素敵です。(M.Oさん・42歳・女性)

4月からは、新入生が入学し、新学期がスタートしています。「令和」の時代に活躍する鹿屋の高校生を今後も紹介していきますので楽しみにしてください。

ユ

クサおおすみ海の学校へ家族で行きました。2階の1クラスが菅原小学校のまま残っており、どこかつかしく、心地よく、何枚も写真を撮りました。まだ、整備の途中だったので完成するのが楽しみな場所ですね。鹿屋は海と山が近く自然豊かで落ち着きます。(Y・Hさん・21歳・女性)

120年の歴史をもつ菅原小学校が、体験型宿泊施設「ユクサおおすみ海の学校」として生まれ変わったのは、昨年7月のこと。併設されているチョコレート工房やランチ等に訪れた方も多いのでは。三方を錦江湾に囲まれたロケーションは最高で、レンタサイクルのほか、マリンスポーツも体験できます。



▲整備された遊歩道

大

学に通うため鹿屋に引っ越してきて3年が経過。親元を離れ最初は寂しい部分もありましたが、大学に通う先輩や同期、バイト先の仲間や地域の方々に支えられ、楽しく過ごせています。地域の方は本当に優しく、料理や野菜をいただいたり、悩みを聞いて下さったりと、本当に優しい町だと思います。あと1年、悔いが残らないように頑張り、鹿屋での生活を楽しまたいと思えます。いつも感謝しています。ありがとうございました。(R・Uさん・21歳・女性)

鹿屋の人とまちを好きになっていただきありがとうございます。

お便りを拝見し、これまでの鹿屋での素晴らしい出会いは、R・Uさんの人柄にあるのかもしれない。

4月5日には鹿屋体育大学の入学式が行われ、新入生の皆さんが鹿屋での新生活をスタートされています。R・Uさんと同様に寂しさと思えず、是非、先輩として力になってあげてください。

残り1年、ご自身の夢へ向けて大学生生活を充実させ、「かのやライフ」を満喫してください。

おぼろタイ「タイ語」講座

おいしい

アロイ

อร่อย

POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

お手数ですが
62円切手を
お貼りください

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや
KANOYA「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男・女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要

市民の皆さんからの お便りを 募集しています

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。28ページのクイズの答えと、お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントしています。たくさんのご応募をお待ちしています！※掲載時に、原稿の一部を手直します場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1
市政策推進課
「市民のひろば」係
TEL 0994-31-1123



春バラ

春は1年の中で、ばら園が最も美しい時期となります。春しか咲かない「つるバラ」や「オールドロース」も咲き誇り、園全体が華やかになります。

お待たせいたしました。北園涼さんが、鹿屋に帰ってきました。「刀剣男士」のメンバーとして、昨年末の紅白歌合戦に出場され、ますます注目されている北園さんが、かのやばら園で開催される「かのやばら祭り2019春」で、5月3日(金・祝)12時30分～13時00分にトクショーを開催します。祭り期間中は、ステージイベントや、様々な体験等が開催されます。皆様のご来場をお待ちしております。

鹿屋市に引っ越してから、そろそろ1年になります。私は、俳優の北園涼さんが大好きなので、彼の出身地であるこの鹿屋市に住むことができ、とてもうれしいです。いつか北園さんのイベントが鹿屋市で開催されたいなと思います!!住みやすく楽しいところなので、もっとたくさんの人に鹿屋の魅力を知ってもらいたいです。(M.Oさん・21歳・女性)

THE MODERN CLUB (ザモダンクラブ) TIMOKA KAMIMURA Hobby Club

ランチ付き スワッグづくり

要予約

6/6(木) ツーハート田崎 鹿屋市田崎町1170-1

6/30(日) ツーハート西原 鹿屋市西原2丁目172-2

【時間】9:40受付開始/10:00開始
【参加費用】会員様 2,500円/非会員様 3,500円
【定員】15名 【持参するもの】エプロン
【講師】フローリスト 藤原 鮫島 広朗 約3週間後のスワッグ

当日の流れ: 当日は、10時までにお越しください。 → ご来館 → スワッグづくり → ザモダンクラブへ移動。 → ザモダンクラブにてお食事。 (自家用車にて移動です。)

お問い合わせ・ご予約は、(株)KAMIMURA 鹿屋市西原2丁目172-2
TEL 0994-40-0110

新生社印刷は、南九州の業界で唯一のISO27001 (ISMS) 認証取得企業です。すべての印刷物を安心してお任せください!

ISO27001 認証取得

鹿屋・鹿児島・宮崎・ここまる 認定 情報セキュリティマネジメントシステム

私たちはお客様の大切な情報をお預かりする責任と情報資産の保護義務の観点から、情報セキュリティマネジメントに取り組んでおります。

株式会社 新生社印刷 鹿屋市西原2丁目1-22-34 TEL 0994(43)2238(代)

URL http://www.shinsei-p.co.jp E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

近親者での葬儀・家族葬の専門店 (海洋散骨ご相談ください)

家族葬の池田屋

パイパス斎場 鹿屋市大浦町14042-8 TEL 0994-44-4440
田崎斎場 鹿屋市田崎町108 株式会社 Ligare 0120-41-8844

株式会社池田大仏堂は鹿屋と共に、創業115年。

葬儀・家族葬は池田葬祭にお任せください! 丸わかり!

終活セミナー開催!

介護 葬儀 供養 遺言 相続 年金

お弁当付き 定員10名 予約制

テーマ終活のすすめ

5月17日(金)・30日(木)

〈時間〉10:00より約1時間
〈場所〉リナシティかのや(鹿屋市市民交流センター/研修室)

池田葬祭 ikeda sousai 0120-269-556 (365日・24時間受付) https://ikedasousai.jp

https://kanoya-pet.com

ペット葬祭・霊園 夢眠 むーみん

たくさんの思い出をありがとう。

ペット火葬 0994-45-3400 (365日・24時間受付)
ペット供養 鹿屋市下高隈町6000-7(きもつき苑手前)

企業説明会用ブース After アフター

変わる! 魅せる!

Before ビフォー

ディスプレイで(差)がつく!!

★会社イメージの向上 ★スムーズな営業 ★統一感でさらなる魅力アップ

株式会社 新生社印刷 鹿屋市西原2丁目1-22-34 TEL 0994(43)2238(代)

URL http://www.shinsei-p.co.jp E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

広告のひろば

(株)新生社印刷 TEL 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政政策推進課になります。お気軽にお問い合わせください。

今年度も楽しいスポーツイベントが目白押し!

●今年度開催予定のスポーツイベント

期日	イベント名
5/12 (日)	第31回南日本クロスカントリー大会 IN きほく
5/19 (日)	2019かのやエンジョイスポーツ
6/29 (土)	鹿屋市障がい者スポーツフェス(仮称)
7/14 (日)	かのやマリンフェスタ 2019
8/11(日・祝)・12(月)	マウンテンバイク大会(仮称)
9/8(日)	第54回全国都道府県対抗自転車競技大会(国体リハーサル大会)
9/22(日)	天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会九州ブロックラウンド(国体リハーサル大会)
10/14(月・祝)	スポーツフェスタ in かのや
10月中旬	カレッジスポーツデイ
11/2(土)・3(日・祝)	南日本新聞社杯中学生かのやサッカーフェス
11/17(日)	第10回小学校区対抗「かのやローズヒル駅伝大会」
11/25(月)	南日本新聞社杯グラウンド・ゴルフ鹿屋大会
11月下旬	第19回ツール・ド・おおすみサイクリング大会
11/30(土)・12/1(日)	ドリームベースボール
12月下旬	第5回かのやサイクルフェスティバル

いよいよ来年開催される「東京2020オリンピック競技大会」・「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」。市民の皆さんがスポーツを楽しみ、親しんでもらえるように、今年度市内で開催予定の

●国体のリハーサル大会を開催
9月に自転車(ロード)競技とバレーボール競技のリハーサル大会を開催。当日は国体ボランティアを配置して、本番を想定したおもてなし等も行います。国体ボランティアは随時募集中ですので、興味のある方はぜひご連絡ください。

●新たなイベントを開催
障がい者スポーツを体験することが出来る「障がい者スポーツフェス(仮称)」や、元プロ野球選手を招き、地域選抜と対戦等をする「ドリームベースボール」、九州規模のマウンテンバイクの大会などを新たに開催します。

●今年もタイチームが来鹿!
タイ王国のホストタウンとして、今年も市民の皆さんとの交流の場を提供するために、女子バレーボールナショナルチームの事前キャンプと、次期代表選手候補であるアンダー世代のキャンプを交渉中です。お楽しみに!

「する」「みる」「ささげる」
スポーツイベントをで紹介!

※キリトリ線

編集後記

平成から元号が改元する節目の年に広報担当に。幅広い世代にわかりやすい「広報かのや」をお届けしていきたいです。(徳永)

成長していく子どもたちの夢は、いつの時代も輝いて見えます。取材した子どもたちの「令和」の決意、応援しています!(田嶋)

最高のパフォーマンスでお客様を喜ばせる武田さん。取材中も色々な要望に応じてくださるサービス精神旺盛な方でした。(上古殿)

御覧のとおり4人体制となり、この度、広報担当になりました。より良い広報誌の作成を目指して、一生懸命頑張ります。(池之上)

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽選・賞品引換券の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

カノスポ KANOYA SPORTS

市民スポーツ課 TEL 0994-31-1139

「する」「みる」「ささげる」
スポーツイベントをで紹介!

プレゼント



鹿屋生まれのオリジナル品種

「バラ(新苗)」を3名様に
プレゼント

今月のクイズ

Q. まちづくりを市民と共有し、共に考え行動するために策定された「第2次鹿屋市総合計画」の「まちづくりの将来像」は？

ひとが元気! まちが元気!

「未来につながる ○○ 都市 かのや」

※○○に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

かのやばら園で4月27日(土)から6月2日(日)まで開催される「かのやばら祭り2019春」の開催を記念し、同園売店で販売しているバラ(新苗)「桜島」、「おおすみ花*薔薇*会」、「24EYES」のいずれかを3名様にプレゼント!
※売店での引き換えとなり、品種を選ぶことはできません。

応募期限
5/27(月)

【応募方法】25・26ページのはがきに、クイズの答えと、「市民のひろば」へのお便りをお寄せください。応募いただいた方の中から抽選で3名様にプレゼントします。なお、当選者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。(4月号の答え:防災)

統計情報

平成31年3月1日現在(前月比)

- ・人口 / 102,209人 (- 91)
- ・男性 / 49,020人 (- 41)
- ・女性 / 53,189人 (- 50)
- ・世帯 / 45,546世帯 (- 60)
- ・面積 / 448.15km²

鹿屋市広報



鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>



鹿屋市政インフォメーション
FMかのや(77.2MHz)
(月~金曜日、8:05~と16:05~)



鹿屋市公式 フェイスブック
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>



かのやファン倶楽部
<http://www.kanoya.in/>



鹿屋市公式アプリ「かのやライフ」
Google PlayやApp Storeでダウンロード



マチイロ(広報誌閲覧アプリ)
Google PlayやApp Storeでダウンロード



※広報かのやは、市ホームページ及び公式アプリ等からもご覧いただけます。

「平成」が表示された文書等の効力について

これまで市などが作成した文書(許可証、証明書、納付書など)で、改元日以降の元号を「平成」と表示しているものは、改元日である5月1日以降も有効です。ご理解とご協力をお願いします。

問 市総務課 TEL0994-31-1127



Rena Theater ~リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう!~



(c) 藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK 2019

映画ドラえもん のび太の月面探査記

月面探査機によって捉えられた白い影のニュースを聞いたのび太は、それを「月のウサギ」だと訴え笑い者に。そこでドラえもんのひみつ道具を使い、ウサギ王国の建国を計画。転校してきた少年ルカは、のび太たちと共にウサギ王国に行く。

◎上映時間

- (111分)
①10時~
②13時~
③16時~
④19時~

◎鑑賞料

- 一般 / 1,800円
大学生 / 1,500円
高校生以下 / 1,000円
60歳以上 / 1,000円

4/27(土)
5/31(金)

問 リナシティかのや TEL0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。

また他の割引券との併用はできません。

割引券をお持ちの人は300円(高校生以下は200円)を割引します。
※60歳以上の人は割引対象外です。
特別割引券
映画ドラえもん
のび太の月面探査記